



東洋水産ニュース

2013年9月

麺づくり一家、新しい「麺づくりの歌(サウンドロゴ)」を発表！

東洋水産「マルちゃん 麺づくり」新CM 9月9日(月)放映開始



東洋水産株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小畑 一雄)は、ノンフライカップ麺「マルちゃん 麺づくり」の新CMを、昨年に引き続き、女優の瀧本美織さんを起用し、9月9日(月)から全国にて放送します。

■CMについて

今回のCMは、瀧本さんとその家族である「麺づくり一家」の一幕を描いた内容です。従兄弟のアフロヘアーの男性(従兄弟役の池田貴史さん)が、新しく考えた「麺づくりの歌(サウンドロゴ)」を、オルガンを弾きながら家族に披露します。家族は「良い曲だよね」「良いメロディ!」など感想を言い合った後、もう一度家族全員で歌を合唱し、麺づくりを美味しそうに食べる、といったほのぼのとした温かみのあるストーリーになっています。CMの企画・演出は、クリエイターの箭内道彦氏が担当しました。

またCMには瀧本さんの家族である「麺づくり一家」が登場します。織本順吉さん(祖父役)、リィさん(祖母役)、田中広子さん(母役)という著名俳優陣に加え、音楽プロデューサーの亀田誠治さん(父役)、ミュージシャン「レキシ」の池田貴史さん(従兄弟役)という、個性豊かな家族構成になっています。

■撮影エピソード

撮影は、8月某日、静岡県熱海市内の某所で行われました。熱海の海岸からほど近く、坂を登った岡の上にポツリと佇む一軒の家。家からは海がパノラマで一望でき、家の中には大きな窓から暖かい光が降り注ぎます。リビングにはアンティークのような趣きのあるオルガンが持ち込まれ、麵づくり一家が集合。拍手の合図とともに出演者の皆さんの役柄とお名前が紹介され、瀧本さんを中心に、撮影が開始されました。

「いつでもこの味、マルちゃん麵づくり〜♪」という、池田さんの伸びやかな歌声がリビングに響き渡ると、それを聴いていた瀧本さんたち「麵づくり一家」の表情に自然と笑顔がこぼれます。「良い曲だよね」「良いメロディ！」など、歌を気に入った様子の家族たち。池田さんは調子を良くして、何度も歌ってテイクを重ねて行きます。その時の「なんか良いんだよなあ〜」という瀧本さんの絶妙なアドリブには監督も唸るほどで、どのカットを使用するか悩むほどでした。

「麵づくりの歌」を合唱するシーンでは、家族全員笑顔いっぱい、撮影現場が和やかな雰囲気になりました。亀田さんもギターを抱えて、池田さんのオルガンにあわせて演奏を披露。2人のアーティストが共演し、CMに彩りを添えます。

最後は、瀧本さんが麵づくりを食べるシーン。瀧本さんの食べ方は、非常に自然で上手く、ほとんど一回でOKができました。撮影はCMの世界観と同じく、終始ほのぼのとした穏やかなムードで進み、予定通りの時刻に無事終了。

撮影後のインタビューで瀧本さんは、「楽しかったです！初めて私の家族を紹介できましたし（笑）、お父さんと従兄弟のお兄さんの本業がアーティストで、すごく歌が上手いし（笑）。皆さんも『麵づくりの歌』を歌って、麵づくりたくさん食べて下さいね」と笑顔で振り返ってくれました。

■商品概要

- ◇商品名 マルちゃん 麵づくり
- ◇商品ラインナップ 鶏ガラ醤油、合わせ味噌、濃厚豚骨、鶏だし塩、担担麵、醤油とんこつ
- ◇希望小売価格 170円(税抜)

■CM概要

- CMタイトル マルちゃん麵づくり「発表」篇（15秒）
- 放送開始日 2013年9月9日(月)
- 放送地域 全国

<参考資料>

■「麺づくり家」プロフィール



◎主演

・瀧本美織

昨年に引き続き「麺づくり」のCM主演。多くのドラマや映画などで活躍中。直近では、スタジオジブリの最新作「風立ちぬ」のヒロイン役声優や8月公開の映画「貞子3D2」の主演など。

◎共演（以下年齢順） ※家族の役柄は全て瀧本さんを中心とした関係性です。

・織本順吉（祖父役）

1954年劇団青俳を結成し、劇団の幹部俳優として活躍。テレビドラマ・映画で幅広い役柄を演じている、大ベテラン俳優。

・リリィ（祖母役）

シンガーソングライター。1972年にアルバム「たまねぎ」で歌手デビュー。女性シンガーソングライターの先駆けとして注目される。1997年テレビドラマ「青い鳥」で主人公（豊川悦司）の母役を演じ話題に。2007年に、主演を務めた「パークアンドラブホテル」は第58回ベルリン国際映画祭最優秀新人作品賞に選出。

・亀田誠治（父役）

音楽プロデューサーおよびベーシストとして活躍中。2004年には椎名林檎らと「東京事変」を結成。その他にも平井堅・チャットモンチー・エレファントカシマシ・Do As Infinity など数多くのアーティストのプロデュースやアレンジを手掛ける。

・田中広子（母役）

テレビドラマを中心に舞台や映画、ラジオ等で活躍。

・池田貴史（従兄弟役）

1997年「SUPER BUTTER DOG」のキーボードとしてメジャーデビュー。デビュー当時からアフロヘアがトレードマーク。2007年にはソロ・プロジェクト「レキシ」としてソロデビュー。熱烈なファンを多く抱え、ライブチケットはいつも完売する。

・松田橙之介（甥役）

■スタッフリスト

- ・ 広告会社／株式会社 読売広告社
- ・ 制作会社／株式会社 東北新社
- ・ クリエイティブディレクター(CD)＋演出／箭内道彦
- ・ 企画(PL)＋コピーライター／村橋満
- ・ クリエイティブプロデューサー／平井真央
- ・ クリエイティブ／野口卓矢
- ・ キャスティング／小泉潤子、福井淳子、福田英邦
- ・ アカウントエグゼクティブ／大門一成、松本宙
- ・ プロデューサー／溝渕浩司
- ・ プロダクションマネージャー／菊地聖
- ・ 撮影監督／内田将二
- ・ ライトマン／米井章文
- ・ ロケコーディネーター／細谷法彦(すぺーす百貨)
- ・ 録音・ミキサー／増富和音
- ・ 音楽／池田貴史(レキシ)
- ・ スタイリスト／柚木一樹
- ・ ヘアメイク／佐鳥麻子
- ・ クッキングスタイリスト／坂田絵里子
- ・ 撮影場所／Studio Leaf ATAMI (静岡県熱海市泉 410-6)
- ・ 出演、歌唱／瀧本美織、織本順吉、リリィ、田中広子、亀田誠治、池田貴史、松田橙之介

◎クリエイティブディレクター(CD)＋演出

箭内道彦 氏

1964年福島県郡山市生まれ。東京芸術大学美術学部デザイン科卒業。広告代理店・博報堂に入社後、2003年に独立し、「風とロック」を設立。最近の仕事に、リクルート「ゼクシィ」、サントリー「ほろよい」、JKA、桃屋「辛そうで辛い少し辛いラー油」、タワーレコード「NO MUSIC, NO LIFE.」など。ラジオ「風とロック」(TOKYO FM 他 JFN系列全国ネット)、NHK Eテレ「福島をずっと見ているTV」レギュラー。福島県出身のアーティスト3人と猪苗代湖ズとしてチャリティーソング「I love you & I need youふくしま」をリリース。2011年の紅白歌合戦に出場した。



■クリエイティブディレクター・箭内道彦氏のコメント

いつでもこの味 マルちゃん麺づくり♪

「いつでも」っていうのは、「24時間365日」という意味だけでなく、「どんなときも」っていうことなんだよねって、そのことを、撮影をしながら感じていました。

麺づくりがつくるものは、「しあわせ」なんだと思います。

そのことを伝えるために、池ちゃん(池田貴史さん)がつくってくれた幸せなメロディ。

素敵な家族の合唱で、幸せな、とても微笑ましいCMができあがりしました。

ありがとうございます。

箭内道彦

■CM 内容

今回のCMは、瀧本さんとその家族である「麺づくり一家」の一幕を描いた内容です。従兄弟のアフロヘアーの男性(従兄弟役の池田貴史さん)が、新しく考えた「麺づくりの歌(サウンドロゴ)」を、オルガンを弾きながら家族に披露します。家族は「良い曲だよ」「良いメロディ！」など感想を言い合った後、もう一度家族全員で歌を合唱し、麺づくりを美味しそうに食べる、といったほのぼのとした温かみのあるストーリーになっています。

■CMのクリエイティブポイント・企画上工夫した点

「家族」をテーマとしたほのぼのした温かみのある世界観の中で、麺づくりが「いつでも誰にとってもスタンダードな美味しさであること」という価値を感じてもらえるようなCMづくりを目指しました。タレントには昨年に引き続き瀧本美織さんを起用し、多くの人からも愛されることが訴えられるよう「麺づくり一家」を登場させました。織本順吉さん(祖父役)、リリィさん(祖母役)、田中広子さん(母役)と言った著名俳優が脇を固め、音楽プロデューサーの亀田誠治さん(父役)、ミュージシャン「レキシ」の池田貴史さん(従兄弟役)が出演し、どこにでもありそうだけど、ちょっと変わった個性豊かな家族構成にしています。情報過多なCMが氾濫する中で、「いつでもこの味 マルちゃん麺づくり～♪」というメッセージを繰り返し歌い上げる、というあえてシンプルな構成にすることで、観る人の印象に残り、抵抗なく受け入れられることを目指しています。